

県 営 月 輪 大 池 地 区 緊 急 防 災 工 事 計 画 書

（ 農 地 防 災 事 業 （ た め 池 整 備 事 業 ） ）

滋 賀 県

目

第 1 章	目 的	1
第 2 章	地 域 及 び 地 積	1
第 1 節	地 域	1
第 2 節	地 積	1
第 3 章	現 況	2
第 1 節	気 象	2
1.	一 般 気 象	2
2.	特 殊 気 象	2
第 2 節	土 地 状 況	3
1.	地形、土壌及び侵食の程度	3
2.	土 地 分 類	3
3.	土地利用の状況	3
4.	土地所有の状況	4
第 3 節	水 利 状 況	4
1.	用 水 状 況	4
2.	排 水 状 況	6
3.	河 川 状 況	6
第 4 節	道 路 概 況	6
1.	道 路 概 況	6
2.	主要道路一覧表	6
第 5 節	地域農業の概況	7
1.	産業別就業人口	7
2.	経営耕地広狭別農家数及び 主副業別農家数	7
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	7
4.	主要作物作付状況	8
5.	農業の動向	9
第 6 節	地域環境の概況	10

次

第 4 章	一 般 計 画	11
第 1 節	事業計画の要旨	11
1.	要 旨	11
2.	事業別面積	11
第 2 節	営農計画及び土地利用計画	11
第 3 節	用 水 計 画	12
1.	計画基準年	12
2.	計画かんがい方式	12
3.	計画用水系統	12
4.	計画用水量	12
5.	水 源 計 画	13
第 4 節	排 水 計 画	13
第 5 節	道 路 計 画	13
第 6 節	農用地造成計画	13
第 7 節	洪水調節計画	14
第 8 節	干 拓 計 画	14
第 9 節	農用地整備計画	14
第 10 節	老朽ため池改修計画	14
1.	洪水吐改修計画	14
2.	堤体補強計画	14
3.	取水施設改修計画	14
第 5 章	主 要 工 事 計 画	15
第 1 節	用 水 施 設	15
第 2 節	排 水 施 設	15
第 3 節	道路及び索道	15
第 4 節	農 用 地 造 成	15
第 5 節	洪水調節施設	15
第 6 節	干 拓 施 設	15
第 7 節	農用地整備施設	15

第8節	老朽ため池改修施設	16
1.	貯水池	16
2.	堤体補強施設	16
第6章	附帯工事計画	17
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	17
第8章	環境との調和への配慮	17
第9章	換地計画の概要	17
第10章	事業費の総額及び内訳	18
第11章	効用	19
第12章	関連する事業	20
第13章	現況・計画図面	20

第1章 目 的

月輪大池は、大津市月輪四丁目地内に位置し、池の北西側に位置する農地の要水源として重要な役割を果たしている。しかし、ため池下流には住宅地が広がっているため、決壊時には大きな被害を及ぼす恐れがある。そのため、本池の安全性を調査した結果、耐震性が不足しており、地震時に堤体が決壊する恐れがあることが判明した。さらに、取水施設の緊急放流施設能力も有していないため、早急に改修を行い、被害を未然に防止する必要がある。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地 域	備 考
ため池整備	滋賀県 大津市	—

第2節 地積

令和 4 年 7 月現在 (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 ha	普通畑 ha	樹園地 ha	小計 ha	山林 ha	原野 ha	池沼 ha	計 ha	備 考
ため池整備	大津市	5.3	0.1	—	—	—	—	—	5.4	「地積」は都市計画図 (S=1:2, 500) 図測による
計		5.3	0.1	—	—	—	—	—	5.4	

第3章 現 況

第1節 気象 1 一般気象

大津市

(第3表-1)

観測所名	大津	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	平成3年～令和2年	5月～9月	10月～4月		
平均気温		23.4℃	9.2℃	16.3℃	
降水量	平均	878.5mm	603.3mm	1,481.8mm	
	基準年	—	—	—	
降水日数	平均	36.4日	34.3日	70.7日	
	基準年	—	—	—	
根雪期間	—月—日～—月—日(—日間)				
無霜期間	—月—日～—月—日(—日間)				
最多風向	西	最大風速(風向き)(m/s)		14.9(東南東)	平成30年9月4日

2 特殊気象

(第3表-2)

観 測 所 名		第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
大津																	
観 測 期 間		数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
平成3 年～ 令和2 年																	
最 大 日 雨 量	(mm)	170.5	H25. 9. 15		170.0	H29. 10. 22		157.5	H25. 9. 16		154.0	H15. 6. 24		143.0	H7. 5. 12		
最 大 連 続 雨 量	(mm)	352.0	H18. 7. 13 ～ H18. 7. 21		328.0	H25. 9. 15 ～ H25. 9. 16		313.5	H29. 10. 13 ～ H29. 10. 25		277.0	H7. 6. 30～H7. 7. 6 ～ H8. 8. 27～H8. 8. 29		274.0	H7. 5. 11 ～ H7. 5. 16		
最大連続干天日数	(日)	60	H23. 11. 20 ～ H24. 1. 18		50	H21. 12. 12 ～ H22. 1. 30		46	H11. 11. 25 ～ H12. 1. 9		44	H10. 12. 6～H11. 1. 18 ・ H23. 1. 1～H23. 2. 13		40	H30. 12. 22 ～ H31. 1. 30		

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

令和 4 年 7 月現在 (第4表-1-1)

事業名	地 目	田 (ha)						畑・その他 (ha)								受益地標高(m)		備考
	傾 斜 区 分	1/1000	1/1000	1/100	1/20	1/11.5	計	3° 以下	3° ～ 8°	8°～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
		以下	～ 1/100	～ 1/20	～ 1/11.5	～ 以上				8° ～ 10°	10° ～ 15°	小計						
ため池 整備	面積 (ha)	－	－	5.3	－	－	5.3	0.1	－	－	－	－	－	－	0.1	120.1	118.5	－
	比率 (%)	－	－	100%	－	－	100%	2.0	－	－	－	－	－	－	100%			
合 計	面積 (ha)	－	－	5.3	－	－	5.3	0.1	－	－	－	－	－	－	0.1	－	－	－
	比率 (%)	－	－	100%	－	－	100%	－	－	－	－	－	－	－	100%			

都市計画図 (S=1:2,500) 図測による

土壌

令和 4 年 7 月現在 (第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名 細粒質普通灰色低地土型 計	土 壤 統 一 区 分 一 覧 表 面 積 (ha)													備考
	土 壤 断 面						堆積様式	母材	事業名					
	色	腐植	礫層	土 性					ため池整備	－	－	計		
				表 土	下 層 土	泥炭層黒泥層及びグライ層								
				一 層	二 層								三 層	
灰色	なし	なし	CL	CL		なし	水積	非固結水成岩	5.4	－	－	5.4		
－	－	－	－	－	－	－	－	－	5.4	－	－	5.4		

2. 土地分類 該当なし

3. 土地利用の状況

令和 4 年 7 月現在 (第4表-3)

事業名	土地 利用別 市町村別	耕 地								山 林		採 草 放 牧 地	原 野	そ の 他	計
		水 田		普通畑	牧草畑	果樹園	桑 園	茶 園	そ の 他 樹園地	用材林	薪炭林				
		1毛作田 (ha)	2毛作田 以上 (ha)												
ため池整備															
	大津市	5.3	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.4
合 計		5.3	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.4

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有地等	国有地	県有地	市有地	計	備考
ため池整備	面積 (ha)	5.4	-	-	-	-	-
	受益者数 (人)	-	-	-	-	-	-
	筆数 (筆)	-	-	-	-	-	-
	権利関係	所有権	-	-	-	-	-
	備考 (関係戸数)	-	-	-	-	-	-
合計	面積 (ha)	-	-	-	-	-	-
	受益者数 (人)	-	-	-	-	-	-
	筆数 (筆)	-	-	-	-	-	-
	権利関係	所有権	-	-	-	-	-
	備考 (関係戸数)	-	-	-	-	-	-

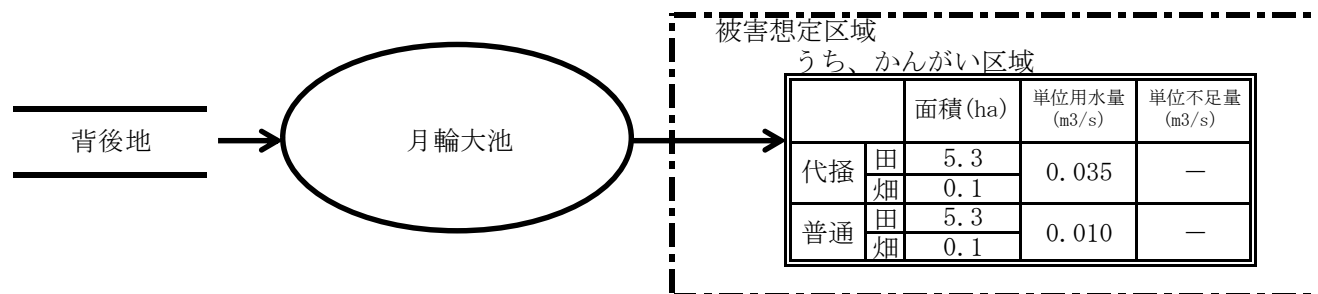
第3節 水利状況

1. 用水状況

月輪大池の貯水は、自流域からの流入のみである。農地へのかんがい用水は、下流域の農業用排水路（開水路）を通じて取水されている。

(1) 用水系統

現況用水系統図



凡		例	
	被害想定区域	-	ha
	かんがい区域	5.4	ha
	集水区域	61.9	ha
	池貯水量	129,100	m ³

(2) 用水施設
(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計		許 可 水 利 権		慣 行 水 利 権		延べ取水量		備 考
		500ha以上		500ha～100ha		100ha未満										
		(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(m3/s)	(箇所)	(m3/s)	(箇所)	(m3/s)	
ため池整備	貯 水 池	-	-	-	-	1	5.4	1	5.4	-	-	1	0.035	1	0.035	
	井 堰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自 然 取 入 口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	揚 水 機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	-	1	5.4	1	5.4	-	-	1	0.035	1	0.035	
合 計		-	-	-	-	1	5.4	1	5.4	-	-	1	0.035	1	0.035	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項 目 施設名	施 設 名 又 箇 所 数 (箇所)	受 益 面 積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又 更 新 年	改修を必要とする理由	備 考
ため池整備	貯 水 池	1	5.4	均一型	堤高 7.78m 堤長 310.0m	-	耐震性能不足 底樋、緊急放流施設能力不足	
	井 堰	-	-	-	-	-	-	
	自 然 取 入 口	-	-	-	-	-	-	
	揚 水 機	-	-	-	-	-	-	
	用 水 路	-	-	-	-	-	-	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	
	計	1	5.4	-	-	-	-	
合 計		1	5.4	-	-	-	-	

- (3) 用水に関する被害状況
 (ア) 用水不足による被害状況

該当なし

- (イ) その他の被害状況

該当なし

- (4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
ため池整備	23.3	-	-	23.3	16,144	187,300	20,744	106,390	11,110,998	11,441,576	-
合計	23.3	-	-	23.3	16,144	187,300	20,744	106,390	11,110,998	11,441,576	-

2. 排水状況

該当なし

3. 河川状況

該当なし

第4節 道路概況

該当なし

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口 大津市

(第7表-1)

項 目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気 ガス 熱供給 水道業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸売業 小売業 飲食店 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産 業 (人)	サービ ス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
大津市	128,493	346	200	23	1	6,403	14,688	838	6,567	22,784	4,132	2,981	51,730	6,973	10,827	
合 計	128,493	346	200	23	1	6,403	14,688	838	6,567	22,784	4,132	2,981	51,730	6,973	10,827	
比率 (%)	100.0	0.3	0.2	0.0	0.0	5.0	11.4	0.7	5.1	17.7	3.2	2.3	40.3	5.4	8.4	

(出典:令和3年経済センサス)

2. 経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家 総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)											1戸当り平均 農用地面積(ha)						主副業別 農家数(戸)			備 考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ha 以上	自給的 農家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	主 業	準 主 業	副 業	
大津市	1,226	11	360	581	155	55	20	19	8	3	8	1	0.8	1.0	0.1	1.9	—	1.9	62	233	906	
合計	1,226	11	360	581	155	55	20	19	8	3	8	1	0.8	1.0	0.1	1.9	—	1.9	62	233	906	
比率 (%)	99.6	0.9	29.4	47.4	12.6	4.5	1.6	1.5	0.7	0.2	0.7	0.1	42.8	53.5	3.7	100.0		100.0	5.1	19.0	73.9	

(出典:2020年農林業センサス)

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

8. 動力農機具及び主要家畜頭数																		(第1表-5)	
項 目 市町村名	動力農機具						主要家畜										備考		
	トラクター		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー				
	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (百羽)	経営体数 (経営体)	数量 (百羽)	経営体数 (経営体)			
大津市	1,677	1,592	1,581	1,558	1,605	1,580	X	1	X	2	X	X	225	3	—	—	経営体 4,736		
100経営体当り数量	105		101		102														
利用経営体の割合(%)	33.6		32.9		33.4														
合計	1,677	1,592	1,581	1,558	1,605	1,580	X	1	X	2	X	X	225	3	—	—	経営体 4,736		
100経営体当り数量	105		101		102														
利用経営体の割合(%)	33.6		32.9		33.4														

※「X」は秘密保持の項目

(出典:2020年農林業センサス)

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 村 名	大津市		計	平均	作 付 率	備 考
総 耕 地 面 積 (ha)	2,030		(2,030)			
総 本 地 面 積 (ha)	—					
区 分 作 物 名	作付面積 (ha)	単位面積 当り収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当り収量 (kg/10a)	(%)	<出典> 耕地面積及び本地面積 令和5年度 近畿農林水産統計年報 作物別作付面積 2020年 農林業センサス 水稻の単位面積当たり収量 令和5年度 近畿農林水産統計年報
水稻	796	487	796	487	88%	
麦類	X	—	X	—	—	
雑穀類	5	—	5	—	1%	
いも類	1	—	1	—	0.1%	
豆類	81	—	81	—	9%	
工芸作物	3	—	3	—	0.3%	
野菜類	X	—	X	—	—	
花き類、花木	X	—	X	—	—	
その他の作物	22	—	22	—	2%	
計	908	—	908	—	100%	
市町村別延べ作付率 (%)	100.0		100.0			

(「-」は事実のないもの)

5. 農業の動向

(第7表－5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			主要家畜			動力農機具			地域指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A	農振整備計画 昭和45年12月23日 (大津市)	A・・・ 令和4年 B・・・ 平成27年 C・・・ 平成22年
変化の状況 C 年 を 100 とする指数	総農家数	81	62	耕地	89	74	水稻	102	91	乳用牛	X	X	乗用型 トラクター	77	81		
	主業 農家数	120	106	田	89	68	麦類	140	X	肉用牛	X	X	動力 田植機	75	80		
	準主業 農家数	65	33	普通畑	91	113	豆類	170	188	豚	-	-	コンバイン	74	81		
	副業的 農家数	85	70	樹園地	86	57				採卵鶏	77	45					
	農業 従事者数																
変 化 の 理 由	総農家数は減少傾向にある。それに伴い、主業農家数、準主業農家、副業的農家も減少している。			農家数の減少に伴い、耕地面積も減少傾向である。農地の減少は、宅地等其他地目への転用によるものである。			水稻は減少傾向にあるが、豆類は増加傾向がある。			減少傾向にある。			保有台数は増加傾向である。				

(出典：2010年世界農林業センサス、2015年世界農林業センサス、2020年世界農林業センサス)
 (「－」は調査は行ったが事実の無い項目「X」は秘密保持の項目)

第6節 地域環境の概況

本市は、人口約34万人を擁する県都ながら、市域の北部、西部、南部の山々に囲まれ、その前面に広がる丘陵地帯、さらに河川の扇状地、氾濫原、三角州からなる沖積低地に農村部が展開している。そして母なる琵琶湖に面しており、良好な自然環境が今も息づいている。

①特に配慮すべき生物環境

環境調査を実施した結果、以下の希少種の生息が確認された。

魚 類：モツゴ（滋賀県レッドデータブック 希少種）、ミナミメダカ（滋賀県レッドリスト 絶滅危惧Ⅱ類）
爬虫類：ニホントカゲ（滋賀県レッドデータブック 要注目）
植 物：ミクリ（滋賀県レッドリスト 準絶滅危惧）、コガマ（滋賀県レッドデータブック その他重要種）

②特に配慮すべき生物以外のもの

—

第4章 一 般 計 画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

月輪大池は、大津市月輪四丁目地内に位置し、池の北西側に位置する農地の要水源として重要な役割を果たしている。しかし、ため池下流には住宅地が広がっているため、決壊時には大きな被害を及ぼす恐れがある。そのため、本池の安全性を調査した結果、耐震性が不足しており、地震時に堤体が決壊する恐れがあることが判明した。さらに、取水施設の緊急放流施設能力も有していないため、早急に改修を行い、被害を未然に防止する必要がある。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用 区 分 事業 目的	ため池整備					そ の 他					合計
	田	畑	樹園地	その他	小計	田	畑	牧草地	その他	小計	
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
ため池改修	5.3	0.1	－	－	5.4	－	－	－	－	－	5.4
計	5.3	0.1	－	－	5.4	－	－	－	－	－	5.4

都市計画図 (S=1:2,500) 図測による

第3節 用水計画

1. 計画基準年

—

2. 計画かんがい方式

水田 湛水かんがい

3. 計画用水系統

月輪大池の貯水は、自流域からの流入のみである。農地へのかんがい用水は、下流域の農業用排水路（開水路）を通じて取水されている。

(1) 用水系統

現況用水系統図



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第9表-1)

項 目 系統名	種 別	面 積 (ha)			水 田 か ん が い			水 田 畑 利 用			畑 地 か ん が い			そ の 他		消費 水量	損 失 率	粗 用 水 量	
		事 業 名																	
		ため池 整備	－	計	代掻期 1日当 計画平均減水 深 (mm/日)	普通期 1日当 計画平均減水 深 (mm/日)	面 積 (ha)	1日当 計画平均 かん水深 (mm/日)	平均 間断日数 (日)	面 積 (ha)	1日当 計画平均 かん水深 (mm/日)	平均 間断日数 (日)	面 積 (ha)	計画 平均 単位 用水量 (mm/日)	面 積 (ha)			(m3/s)	(%)
月輪大池	農業用水	5.4	－	5.4	150.0	14.0	5.3	－	－	－	－	－	0.1	－	－	0.035	15	－	0.035
計		5.4	－	5.4	150.0	14.0	5.3	－	－	－	－	－	0.1	－	－	0.035	15	－	0.035

(2) 営農飲雑用水

該当なし

5. 水源計画
 (1) 水利用計画
 該当なし

(2) 用水対策
 (ア) 貯水池

(第9表－3)

項 目 取水池名	流域面積 (ha)		受益面積 (ha)				純貯水量 (m3)	利用貯水量 (m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備 考
	直 接	間 接	防災ダム事業								
			田	畑	果樹園	計					
月輪大池	61.9	—	5.3	0.1	—	5.4	123,600	123,600	1	0.035	—

(イ) 井堰及び自然取入口
 該当なし

(ウ) 揚水機
 該当なし

(エ) 用水路
 該当なし

(オ) その他の水源施設
 該当なし

(3) 水温水質
 該当なし

第4節 排水計画

該当なし

第5節 道路計画

該当なし

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調節計画
該当なし

第8節 干拓計画
該当なし

第9節 農用地整備計画
該当なし

第10節 老朽ため池改修計画
1. 洪水吐改修計画

項目 池名	形式	設計洪水量 (m ³ /S)	規 模 (m)	備 考
月輪大池	正面越流形式	17.90	越流幅＝28.0m 越流水深＝0.35m	越流部現況利用(放水路部改修)

2. 堤体補強計画

項目 池名	法 面 勾 配		法 面 保 護 工				耐震・豪雨対策工		備考
	上 流	下 流	上 流	数量	下 流	数量	工 法	数量	
月輪大池	1 : 2.0	1 : 2.0	張りブロック	堤長L=310.0m	張芝	6180m ²	断面修正	堤長L=310.0m	—

3. 取水施設改修計画（緊急放流施設）

項目 池名	緊急放流量 (m ³ /S)	斜樋又は底樋		緊急放流施設		備 考
		型 式	径(mm)	型 式	径(mm)	
月輪大池	0.754	斜樋φ250mm×2 底樋ヒューム管 φ1000mm	250 1000	斜樋型φ600mm×1孔 鋼製スピンドル 1本	600	—

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設
該当なし

第2節 排水施設
該当なし

第3節 道路及び索道
該当なし

第4節 農用地造成
該当なし

第5節 洪水調節施設
該当なし

第6節 干拓施設
該当なし

第7節 農用地整備施設
該当なし

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第15表)

名 称		月輪大池			位 置	滋賀県大津市月輪四丁目				
堤 体	型 式	流 域 (ha)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m3)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (m3)	備 考		
	傾斜遮水ゾーン型	61.9	7.4	310.0	38,000	3.5	129,100	地震・豪雨対策		
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m3/s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式		取 水 量 (m3/s)	備 考	
	正面越流堰型	17.9	越流幅＝28.00m 越流水深＝0.35m	越流部現況利用 (放水路部改修)		斜樋φ250mm×2 底樋φ1000mm		0.035	改修	
						緊 急 放 流 施 設	型 式		緊 急 放 流 量 (m3/s)	備 考
							斜樋型φ600mm×1孔 鋼製スピンドル 1本		0.754	改修 取水施設一体型

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護

位 置	種 類	工 法	数 量
上流側	制波工	張りブロック	堤長L=310.0m
下流側	法面保護	張芝	堤長L=310.0m

(2) 耐震対策

位 置	種 類	工 法	数 量
上流側	地震・豪雨対策	断面改修・遮水 ゾーン整備	堤長L=310.0m
下流側	地震・豪雨対策	断面改修	堤長L=310.0m

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工期
着工 令和 7 年度 完了 令和 11 年度（予定）

2. 工事の年度割予定

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
測量・調査・設計等					
堤体工					
洪水吐工					
取水施設工					

第8章 環境との調和への配慮

- (1) 配慮の対象

魚 類：モツゴ（滋賀県レッドデータブック 希少種）、ミナミメダカ（滋賀県レッドリスト 絶滅危惧Ⅱ類）
爬虫類：ニホントカゲ（滋賀県レッドデータブック 要注目）
植 物：ミクリ（滋賀県レッドリスト 準絶滅危惧）、コガマ（滋賀県レッドデータブック その他重要種）

- (2) 配慮の方法

汚水・濁水の適切な処理を行い、動植物の生息環境への配慮を行う。

低騒音・低振動、排出ガス対策型建設機械を使用し、地域住民の生活環境への配慮を行う。

第9章 換地計画の概要

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第16表)

事業名 区 分		ため池整備 (千円)	備 考
事業費 ※1		712, 000	補助対象事業費
事務的経費 ※2		50, 300	—
計		762, 300	—
関連 事業 (参考)	—	—	—
	—	—	—

※1…事業費とは土地改良事業に要する費用のうち、事務的経費を差し引いた費用。

※2…事務的経費とは昭和48年7月23日付け48構改D第609号(設)農林水産省構造改善局長通知により定められた事務費及び工事雑費。

第11章 効 用

(第17表)
(単位：千円)

区 分 効果項目	年総効果（便益）額	年総増加農業所得額		備 考
			うち機能向上分	
食料の安定供給の確保に関する効果	△ 110	47	-	
作物生産効果	-	-	-	
営農経費節減効果	-	-	-	
維持管理費節減効果	△ 110	47	-	
農業の持続的発展に関する効果	9, 528	-	-	
災害防止効果（農業関係資産）	9, 528	-	-	
農業の振興に関する効果	472, 217	-	-	
災害防止効果（一般資産）	472, 217	-	-	
多面的機能の発揮に関する効果	4, 522	-	-	
災害防止効果（公共資産）	4, 522	-	-	
その他の効果	-	-	-	
国産農産物安定供給効果	-	-	-	
計	486, 157	47	-	総便益額 10, 073, 189 千円

<参考>

① 当該事業費	:	616, 840 千円
② その他費用	:	109, 583 千円
③ 総費用	:	726, 423 千円
④ 年償還額	:	- 千円
④' うち機能向上分	:	- 千円
⑤ 年総効果(便益)額	:	486, 157 千円
⑥ 現況年総農業所得額	:	1, 166 千円
⑦ 年総増加農業所得額	:	47 千円
⑧ 総便益額	:	10, 073, 189 千円
評価期間	:	45 年
割引率	:	0. 04
総費用総便益比 (⑧÷③)	:	13. 86 ≥ 1. 0
総所得償還率 (④÷⑥)	:	- % ≤ 20 %
増加所得償還率 (④' ÷⑦)	:	- % ≤ 40 %

第12章 関連する事業

該当なし

第13章 現況・計画図面

- | | | |
|---|----------|------|
| 1 | 現況・計画平面図 | 別途添付 |
| 2 | 主要構造図 | 別途添付 |

県営月輪大池地区土地改良事業（農地防災事業（ため池整備事業））

月輪大池地区位置図

所在地 大津市月輪四丁目

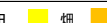
縮尺：1/25,000

月輪大池

県内位置図

滋賀県

月輪大池

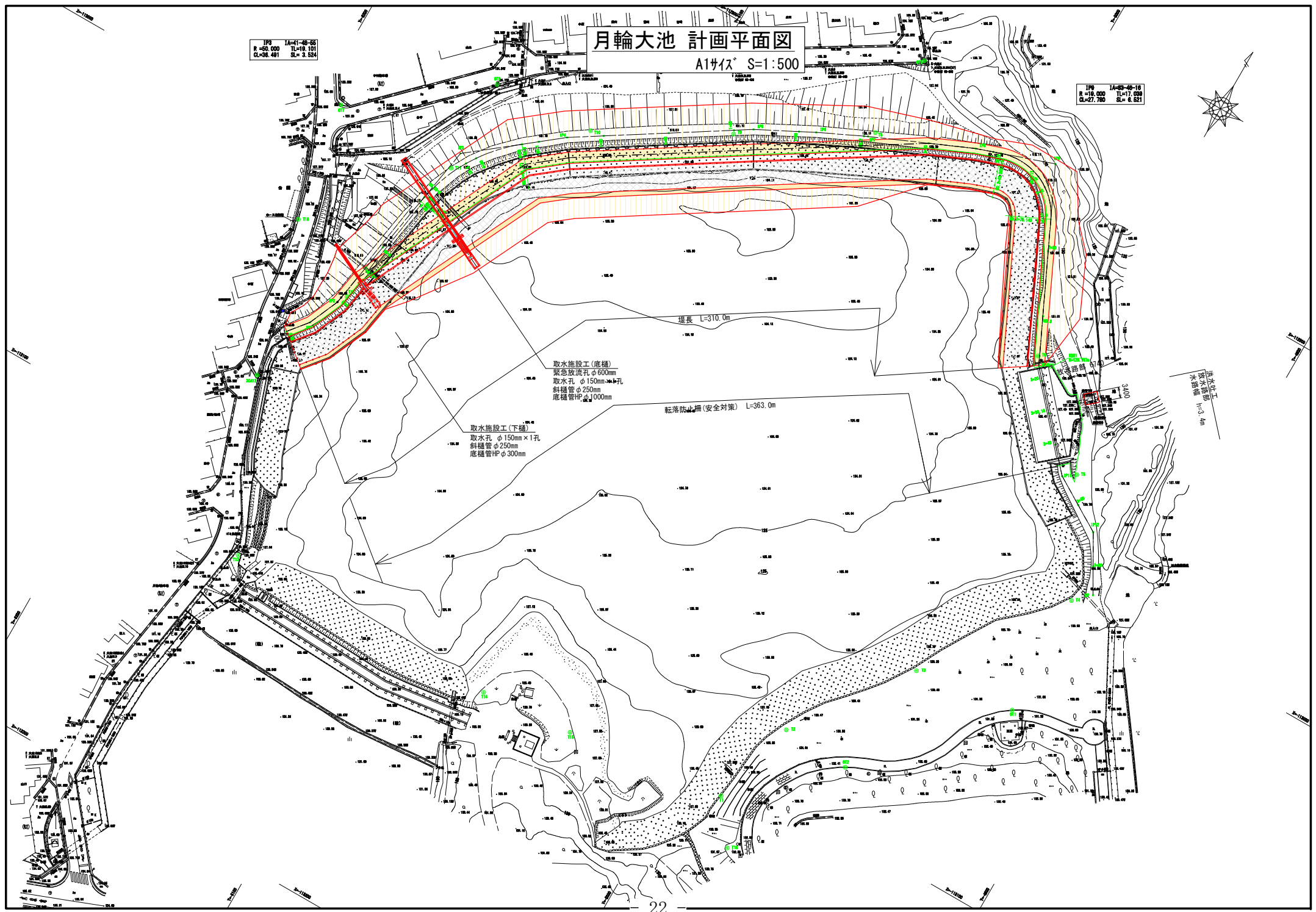
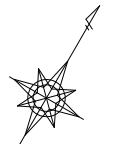
凡例					
記号	項目	地目別面積 (ha)			
		水田	畑	樹園地	計
	直接被害区域	21.2			67.9
	間接被害区域	2.1			2.1
  	かんがい受益	5.3	0.1	-	5.4
	集水区域	-	-	-	61.9

月輪大池 計画平面図

A1サイズ S=1:500

IPG 1A-41-46-55
R=19.000 TL=19.101
CL=26.481 SL= 3.524

IPG 1A-42-46-16
R=19.000 TL=17.039
CL=27.780 SL= 6.521



取水施設工(底樋)
緊急放流孔φ600mm
取水孔φ150mm×1孔
斜樋管φ250mm
底樋管HPφ1000mm

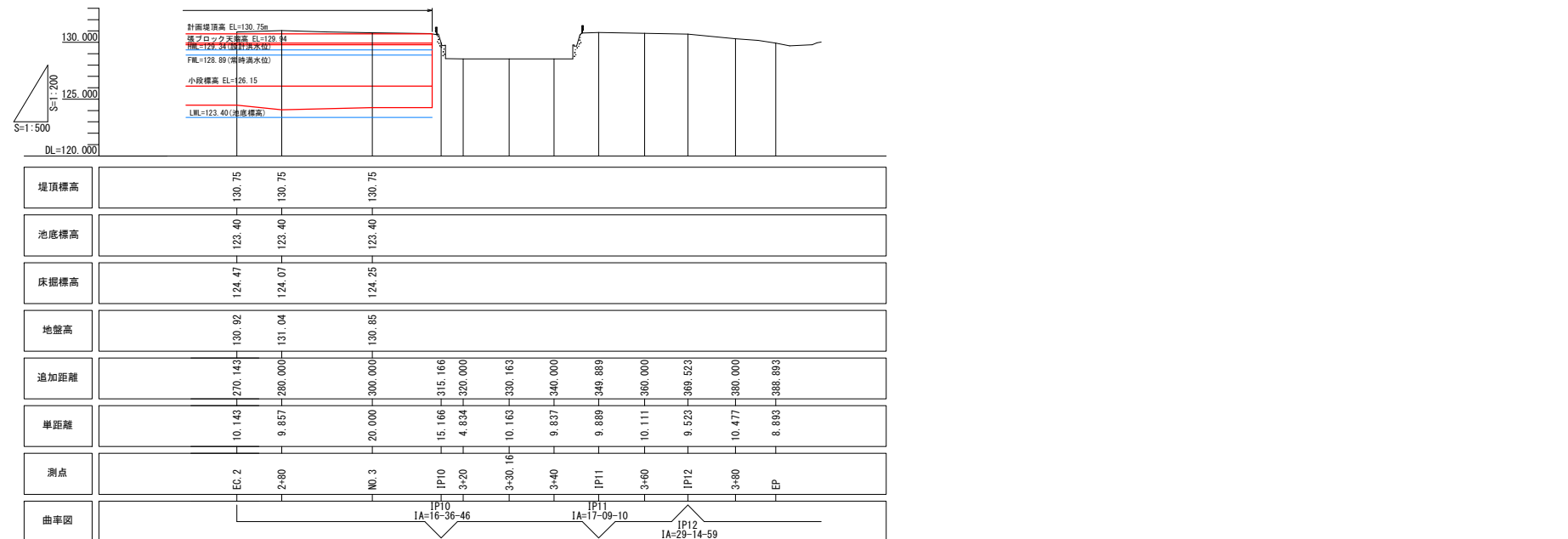
取水施設工(下樋)
取水孔φ150mm×1孔
斜樋管φ250mm
底樋管HPφ300mm

転落防止柵(安全対策) L=363.0m

堤長 L=310.0m

洪水防止工
水堀幅 1.5m

縮尺：A1サイズ V=1:200
h=1:500

堤長 $L=310.0\text{m}$ 

月輪大池 標準断面図

縮尺 : A1サイズ

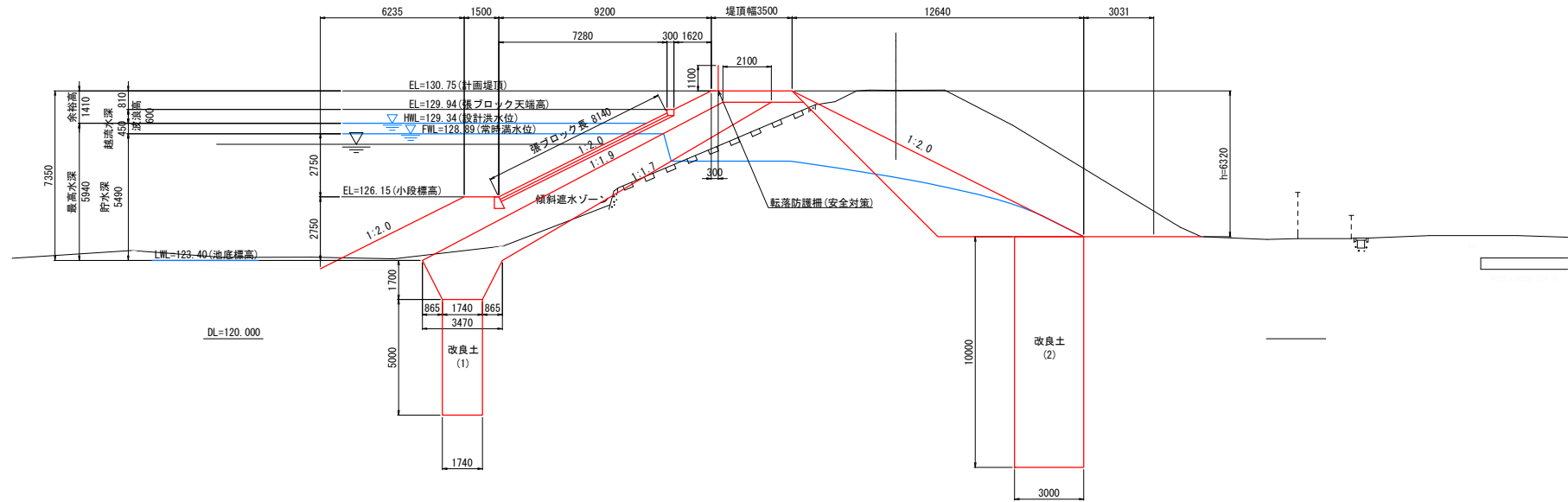
断面図

S=1:100

NO. 1

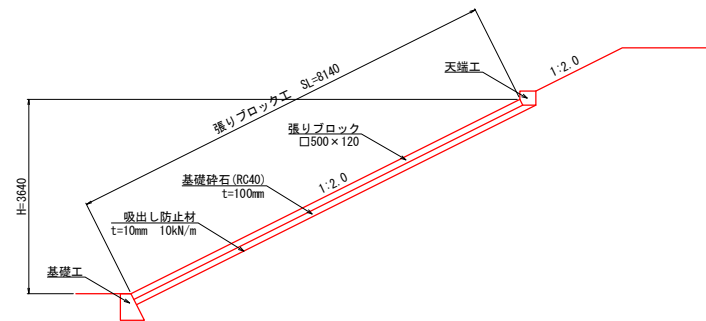
GH=130.77

FH=130.75



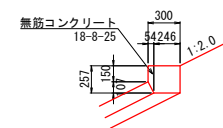
張りブロック工

S=1:50



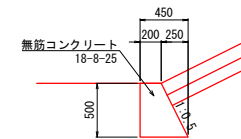
天端工

S=1:25



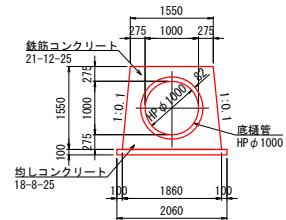
基礎工

S=1:25



縮尺：A1サイズ

底槌管卷立工
S=1:50

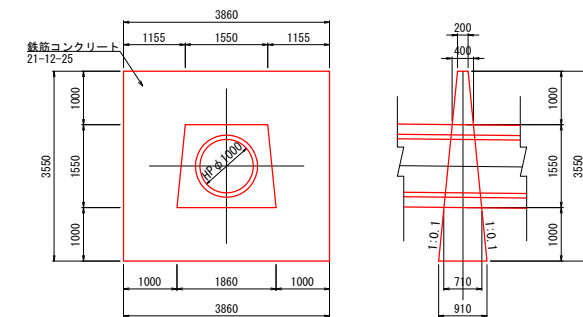


縦断面図

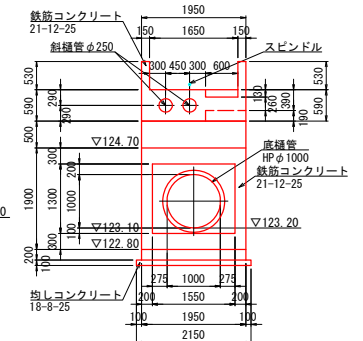
S=1:150

0+63.5

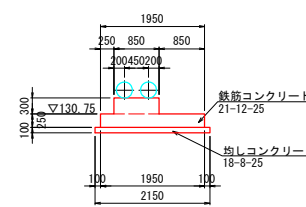
GH=130.79



B-B断面図
S=1:50



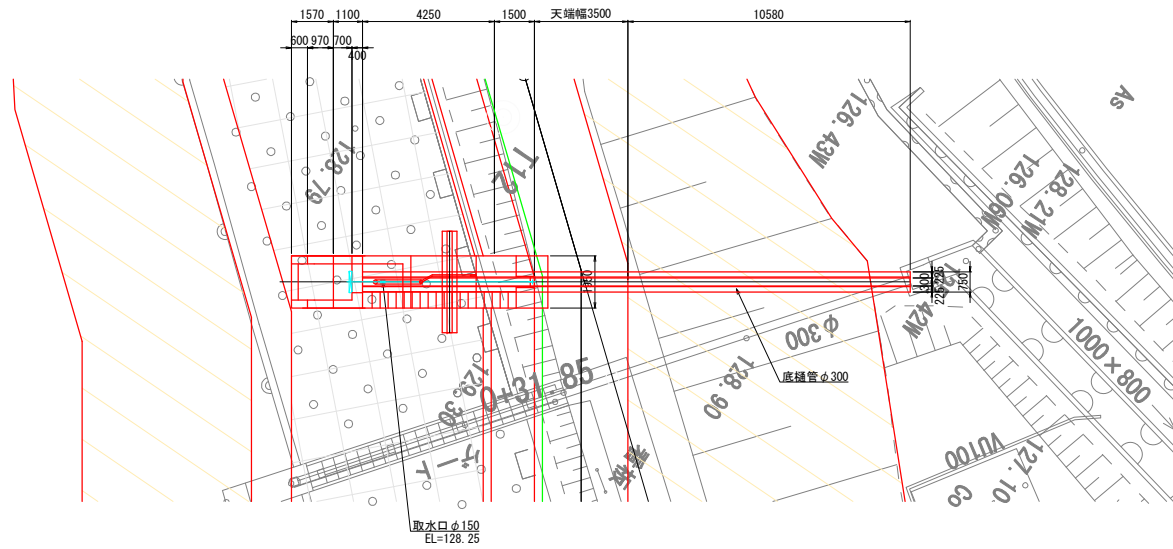
E-E断面图
S=1:50



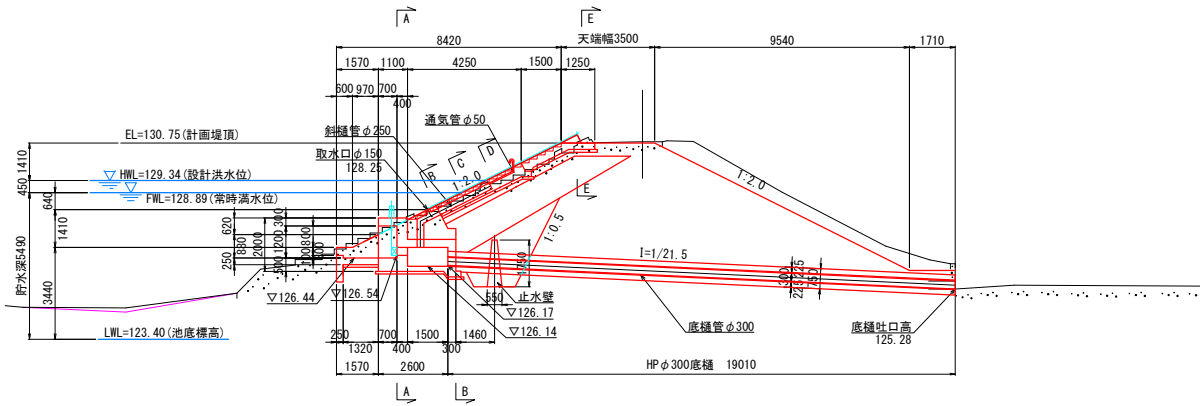
月輪大池 取水施設工計画図(2)

縮尺：A1サイズ

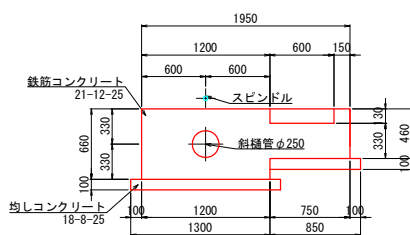
平面図
S=1:100



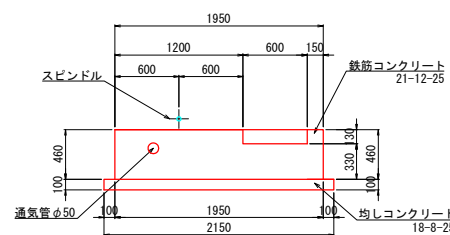
縦断面図
S=1:100
O+31.85
B=130.80
H=130.75



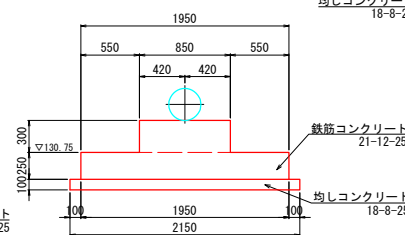
C-C断面図
S=1:25



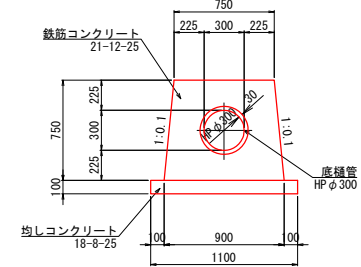
D-D断面図
S=1:25



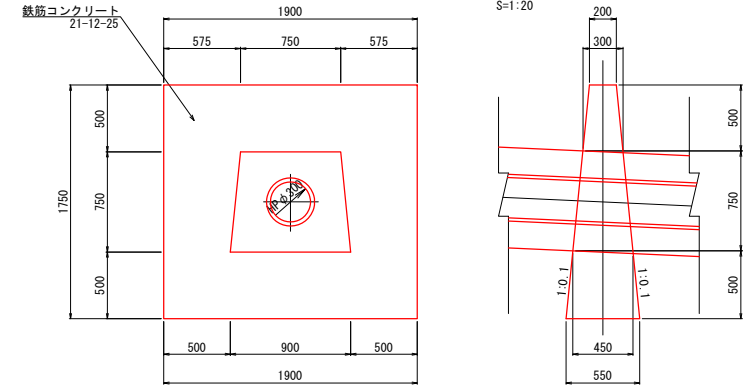
E-E断面図
S=1:25



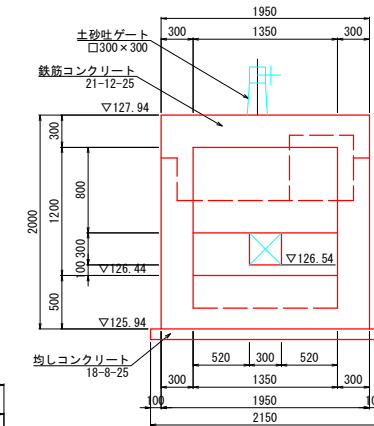
底樋管巻立工
S=1:20



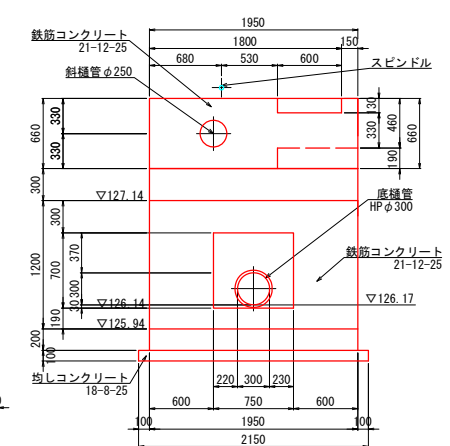
止水壁
S=1:20



A-A断面図
S=1:25



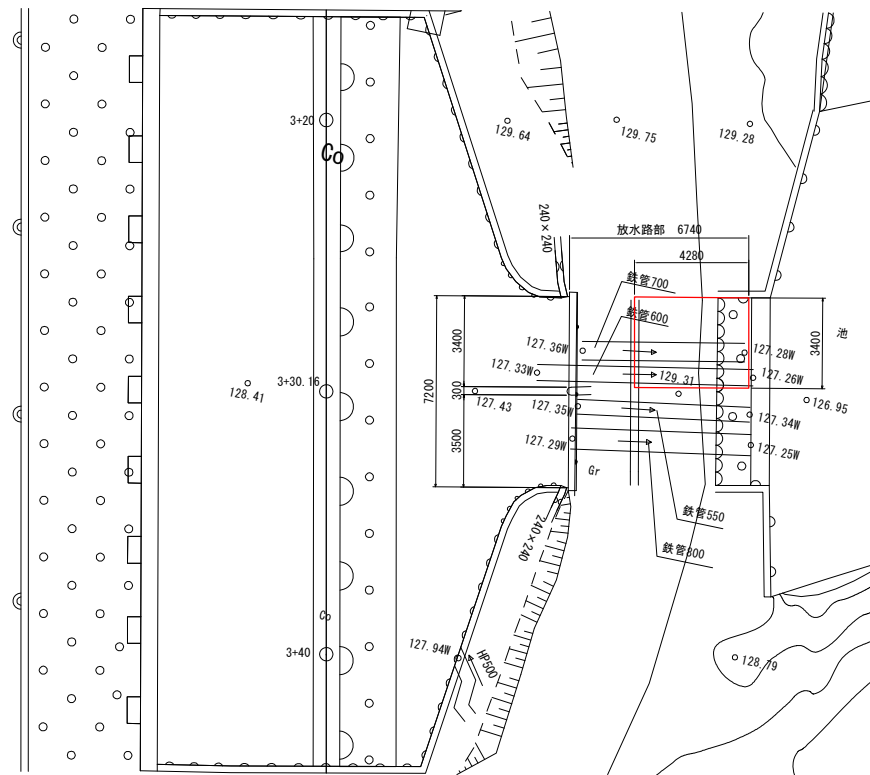
B-B断面図
S=1:25



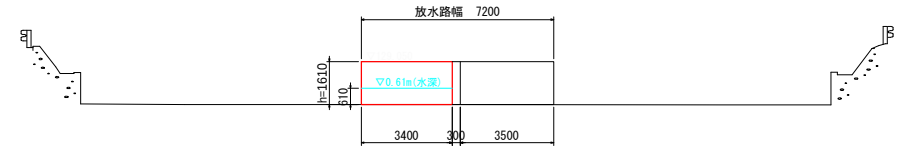
月輪大池 洪水吐工計画図

縮尺：A1サイ

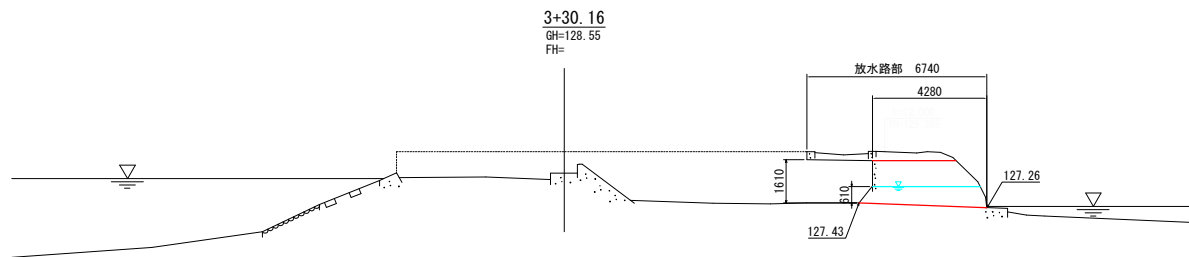
平面図
S=1:100



断面図
S=1:100



縦断面図
S=1:100



DL=120.000

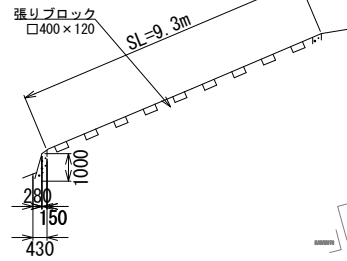
月輪大池 撤去平面図

縮尺：A1サイズ

平面図

S=1:500

張りブロックエ
S=1:100



底樋撤去
N=1箇所
ヒューム管φ600

下樋撤去
N=1箇所
ヒューム管φ300

中樋撤去
N=1箇所
ヒューム管φ150

張りブロックエ L=310.0m

各鉄管延長
φ550 6.5m
φ600 8.1m
φ700 6.1m
φ800 6.7m

撤去図
S=1:25

鉄管φ550撤去

外形φ558.8 t=9.4mm
W=87.2kg/m

鉄管φ600撤去

外形φ609.6 t=9.4mm
W=95.2kg/m

鉄管φ700撤去

外形φ711.2 t=9.0mm
W=156.0kg/m

鉄管φ800撤去

外形φ812.8 t=9.0mm
W=178.0kg/m

注) 一般構造用鋼管として

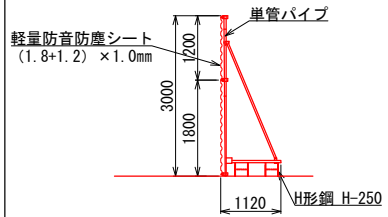
月輪大池 仮設平面図(1)

縮尺：A1サイズ S=1:600



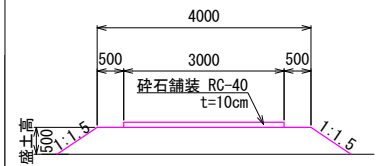
防音防塵シート フェンス

S=1:50



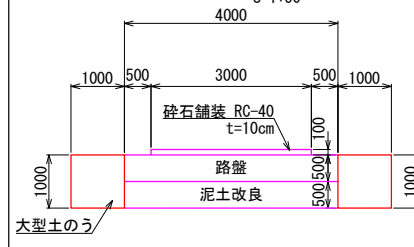
下流側 仮設道路標準図

S=1:50



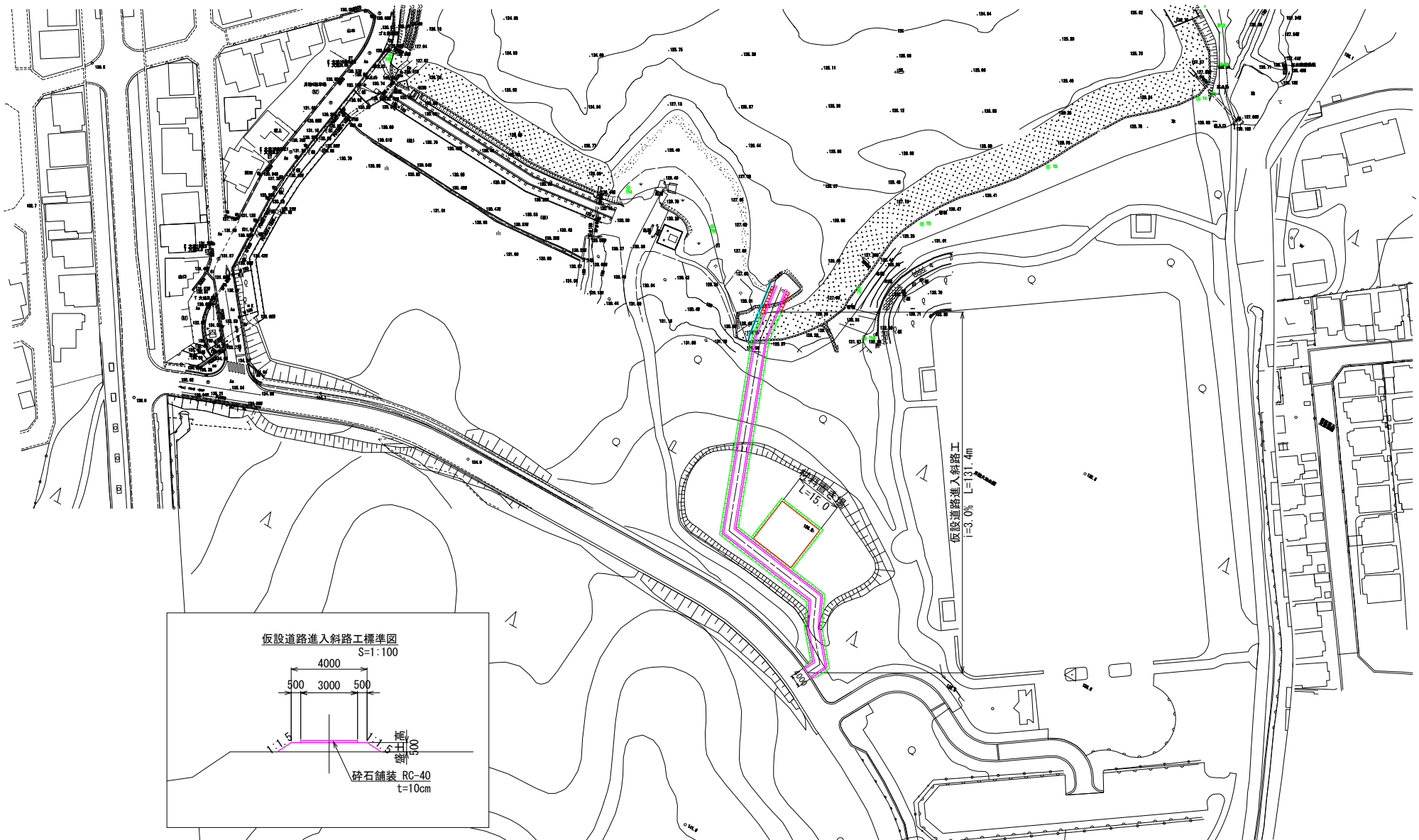
池内仮設道路標準図

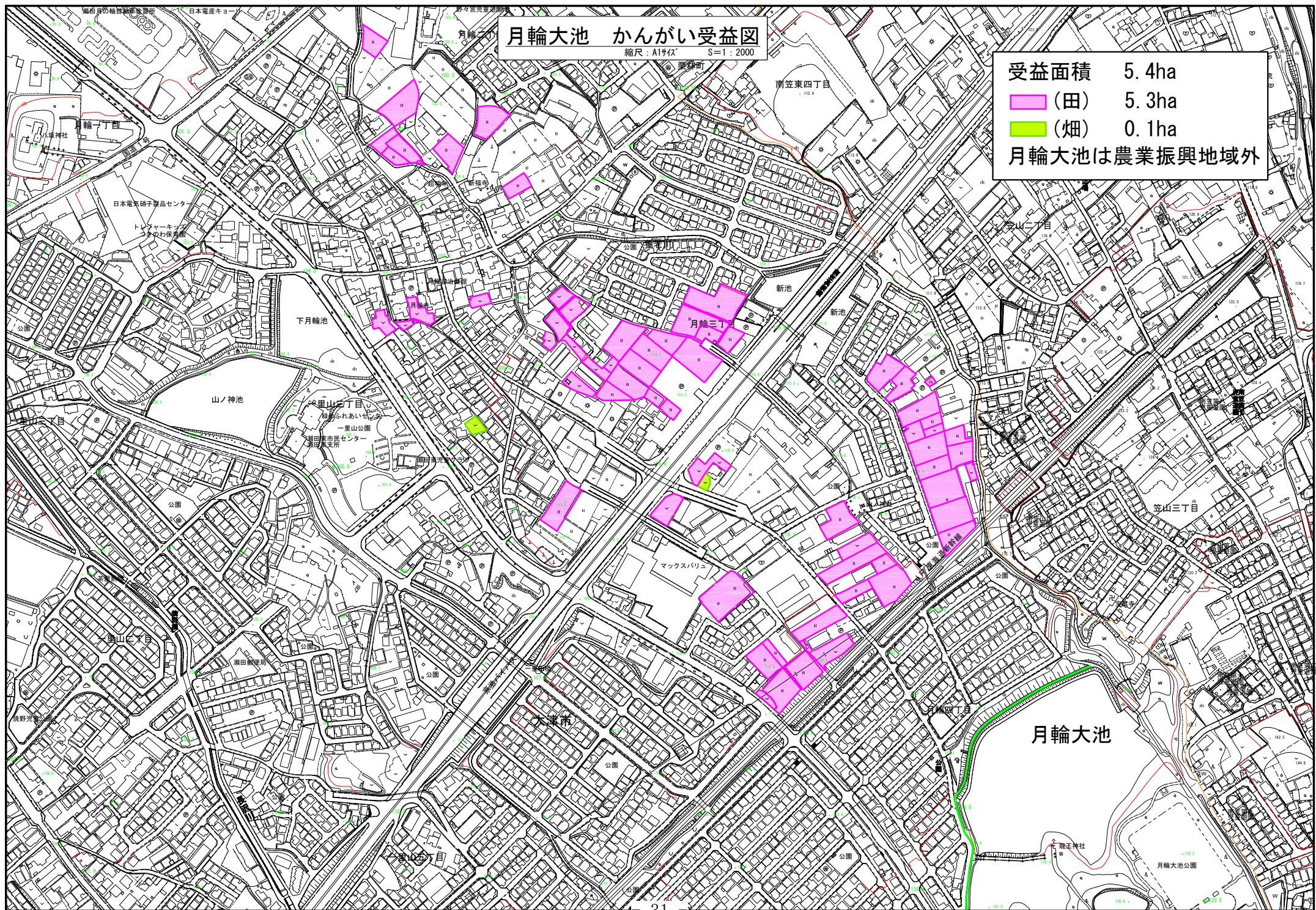
S=1:50



月輪大池 仮設平面図(2)

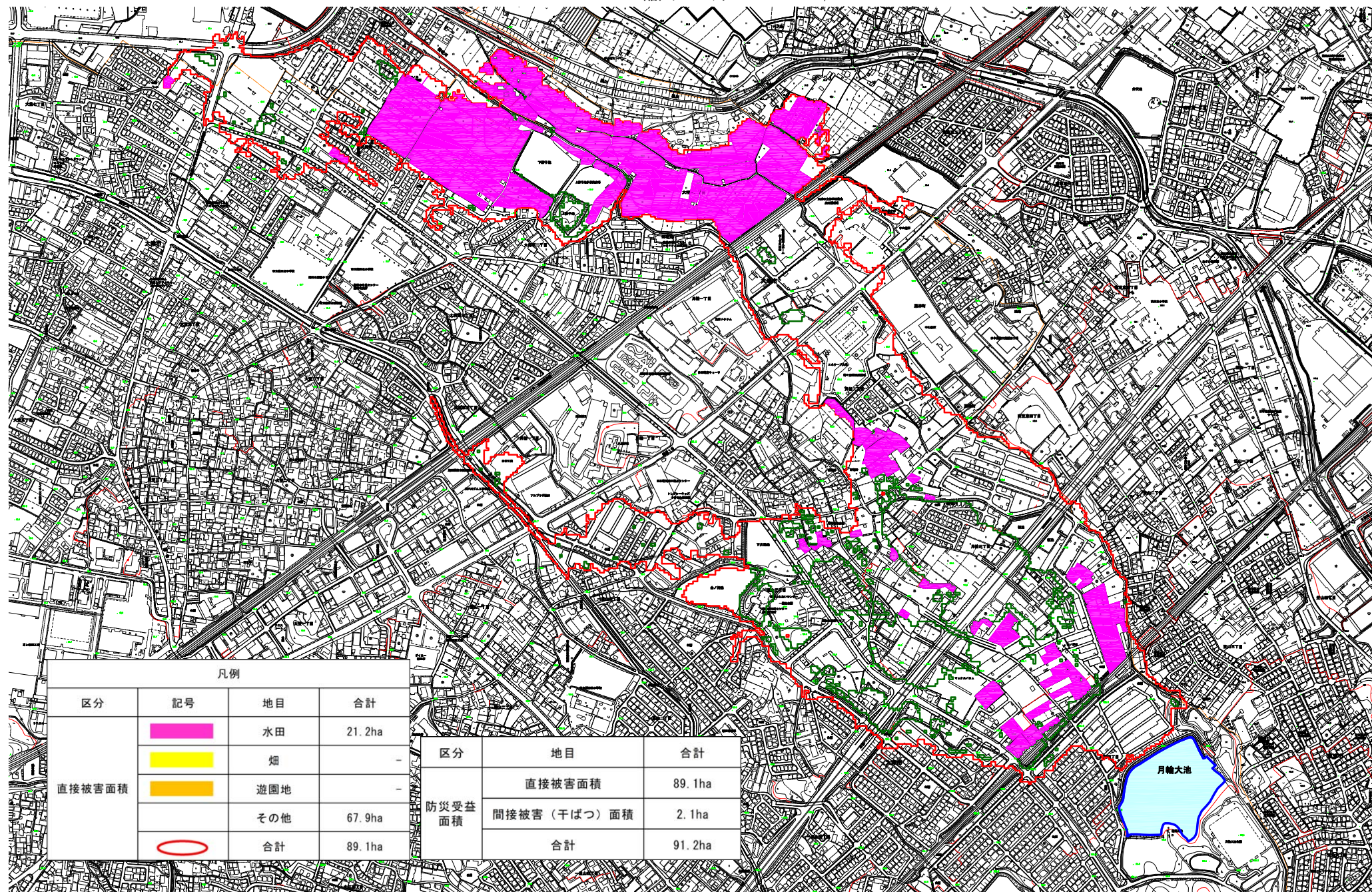
縮尺：A1サイズ S=1:600





月輪大池 防災受益図

縮尺：A1サイズ S=1：20,000



月輪大池 流域図

縮尺：A1用紙 S=1：1,000

